

質 疑 応 答 書

工事件名 平成 2 5 年度荒井東地区戸建復興公営住宅建設工事その 2

整理番号 1 3 0 5 1 0 7 0 0

質 問 事 項	回 答
① 連合体における事業費率について 仙台北社の建設会社と 2 社 JV の場合の、出資比率 は、仙台北社の企業がマジョリティーでなくても良いか。 (例) 本社のある企業 30% 本社のない企業 70%	① よろしいです。
② 監理技術者について ・連合体で共同施工する場合、監理技術者は A 社・B 社のどちらからか、1 名を選出すれば足りるか。 ・その 1、その 2 を同時申込みの場合、兼務でいいか。	② ・監理技術者は連合体から 1 名で足ります。 ・監理技術者の場合の兼務は、認められま せん。
③ 車イス対応住宅は、今回の入札では該当戸数 があるのか。	③ 今回の案件に、車イス対応住戸はございま せん。
④ 4DK は、平屋タイプでも良いのか。また、 4DK は 3LDK では代用が不可か。	④ 階数は二階建になります。 間取りについては、4DK を原則とします。

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。会社名を記入する必要はありません。